

★地域おこし協力隊四コマ★
「悪徳くろたん!？」の巻」



黒滝村へのアクセス

●電車＆バスで
近鉄線 → 下中口
近鉄バス → 黒滝村
●お車で
大阪方面から 大阪 → 黒滝村
大津町 → 黒滝村
名古屋方面から 名古屋 → 黒滝村
大津町 → 黒滝村

ふりむかないで 黒滝村地域おこし 替え歌
奈良県 黒滝村 黒滝村 黒滝村
協力隊 黒滝村 黒滝村 黒滝村
協力隊 黒滝村 黒滝村 黒滝村
協力隊 黒滝村 黒滝村 黒滝村

★Happy News!!★
黒滝村では昨年、実に4年ぶりの赤ちゃんが誕生しました!!

★村外の話ご紹介★
奈良県吉野郡東吉野村で活躍する方々を訪ねました。



1982年10月14日東京都江戸川区出身。専門学校でCM制作等を学び、IT会社勤務を経て2014年東吉野村の地域おこし協力隊に就任し、現在は集落支援員として活躍中。

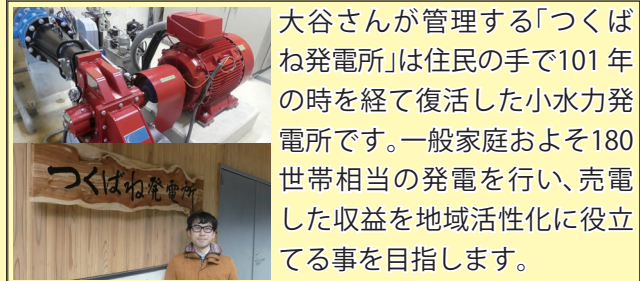


1991年6月28日大阪府八尾市出身。短大卒業後、銀行に勤務。カフェ経営を学ぶ為に転職した奈良市のカフェで協力隊の話を聞き2017年12月から東吉野村の地域おこし協力隊に就任。



●四児の父である大谷さんは東京での子育てに難しさを感じ、田舎での子育てを目的に東吉野村に移住されました。東吉野PRの為に協力隊として最初に取り組んだ「Letters」は「フリーペーパー大賞」読者投票で県内一位という高評価を得て、vol.4では村の中学生達が企画、取材、執筆するコラボも実施しました。また「ニホンオオカミ」を題材にした絵本コンクールを主催し優秀作品の出版も行う等、精力的な活動をされてきました。

●現在は月に8日の集落支援員の仕事と兼業で、**小水力発電所の管理業務**や村内業者のHP管理など幅広く活躍されています。絵本コンクールや「Letters」の噂を聞いて村外から視察に来てくれるのが嬉しいという大谷さん。沢山の方に親切に教えてもらったことへの恩返しとして、自身も人に親切にできるよう努めておられます。



●昨年12月の「ひよしのさと マルシェ」オープンに合わせて東吉野村の協力隊に就任したばかりの梅井さん。はじまったばかりの任務にとまどいながらも店内レイアウトの改良やポスター作りなどできることから精一杯全力を尽くしています。

●2月には協力隊仲間の土田さんと共に、かわいい手まり寿司作りなどを盛り込んだ「ひなまつり女子会 ひがしよしの」も開催しました。今後は野菜ソムリエの資格を持つ食のフ口として商品開発にも携わっていくのが目標です。将来は東吉野村でカフェをやるのが夢だとか!?



◇黒滝村の隊員つぶやき◇

樋口 安援員 今月で3年間の任期を満了し、集落支援員を卒業します。卒業後も黒滝で仕事していますので今後も変わらずよろしくお願いいたします。	勝原 ロシエクトメンバー ねのこつつみの新商品、「ひくるす」と「野菜パウダー」です。新たに取扱店も増えました! 詳しくはFBをご覧ください!	林業振興担当 久喜 隊員 今月も教わりながら椅子づくり。だいふ立派なのが出来上がりました。	林業振興担当 辻本 隊員 雪で山に行けないときは透かし彫りをしています。オリジナル写真立てを作ってみました!	林業振興担当 住吉 隊員	観光施設担当 藤田 隊員 雪も溶け出し、僕も村も春支度開始です!	観光PR担当 白石 隊員 黒滝村 Lover はひとりど創刊一周年を迎えました...今後ともどうぞよろしくお願いたします。
--	---	--	---	----------------------------	---	--

奈良県黒滝村地域おこし協力隊新聞

くろ た き む ら
黒滝村 Lover

Vol.12 2018年3月号 祝・創刊一周年★

● Cover Place
黒滝村中央公民館内「おもちゃ図書館」

● Cover Face
☆黒滝村の赤ちゃん☆

平成30年3月1日発行

企画・制作・編集 発行
白石隊員 黒滝村役場企画政策課
(観光PR担当) 〒638-0292
マンガ 奈良県吉野郡黒滝村
作:シライシ 大字寺戸77番地
画:マルモリ Tel 0747-62-2031
Fax 0747-62-2569

本誌では取材依頼など村内外を問わず幅広く募集しています。また定期購読ご希望の方にはお送りさせていただきます。

詳しくは地域おこし協力隊白石まで。
お問い合わせ
kurotakimuralover@yahoo.co.jp



TAKE
FREE



三輪素麺を大特集!



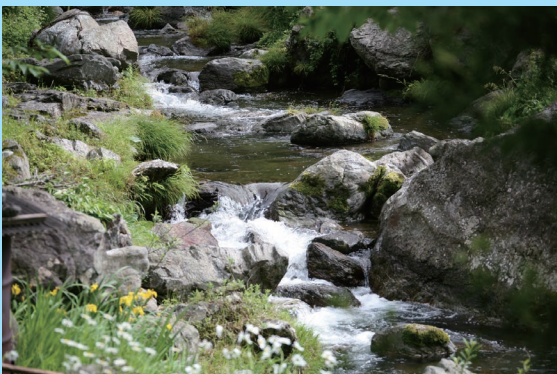
奈良県特産「三輪素麺」とは??



●そうめんのルーツである三輪素麺の始まりは約 1200 年前。日本最古の神社「大神神社」の神主「大神朝臣狭井久佐」の次男「穀主」が、飢饉と疫病に苦しむ民の救済を祈願して得た神の啓示により、三輪の小麦でそうめんの原型を作ったと言われます。別の説では奈良時代に中国から伝来した縄状の麺を二つ折りにしてよじった「索餅（ムギナワ）」が元祖とも言われ、その後「素麺」という言葉が生まれました。室町時代にはお伊勢参りの為に伊勢街道を通して三輪地方（桜井市）を訪れた人々を魅了した三輪素麺は播州、小豆島、島原へと伝わりました。

●日本では七夕にそうめんを食べる風習が残る地域があります。これは糸に見立てたそうめんを食べて「機織」の上達を祈願したのが起源とも考えられています。三輪素麺の普及の為、昨年、桜井市では7月7日を「七夕・そうめんの日」と定めた条例が施行されました。

黒滝村における三輪素麺



約 35 年程前、県の過疎対策、地場産業対策の一環で三輪素麺生産家の拡大が推奨されました。黒滝村では吉村製麺所・尾上製麺所・岡村製麺所が開業し、三輪素麺の生産量増加に寄与されています。



(夏季限定)
冷やしそうめん定食 750円
民宿あきちゃん
堂原 370



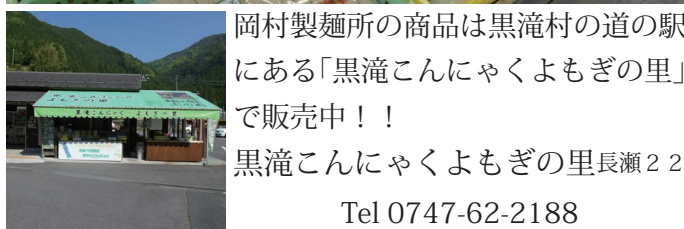
にゅうめんセット 850円
黒滝茶屋
笠木 129

生産だけではなく、
黒滝村の飲食店で
三輪素麺を味わえます。



●岡村製麺所は平成 17 年頃に開業され村内でいちばん新しい製麺所です。

●現在はオリジナル商品を絶賛売出し中。黒胡麻風味の「くろめん」と、こんにやく入りでつるつる食感がウリの「つるりん」です。他では味わえない一品！ぜひお試しあれ！！



岡村製麺所の商品は黒滝村の道の駅にある「黒滝こんにやくよもぎの里」で販売中！！
黒滝こんにやくよもぎの里長瀬 2 2
Tel 0747-62-2188



商品ご紹介
「三輪そうめん」

オリジナル商品

黒ゴマ入り太麺「幻のくろめん」
こんにやく入り太麺「つるりん」
「そうめんの花」・「くろめんの精」
(そうめん・くろめんのふし)



黒滝村の製麺所を一挙ご紹介！！



吉村利宏さん
1973年7月19日生まれ。
黒滝村長瀬出身。
大学進学を機に東京での生活を続けておられましたが、約6年前に実家の吉村製麺所を継ぐためご夫婦で黒滝村に帰ってこられました。昨年6月に一輝くんが誕生したばかり！！



●吉村製麺所は利宏さんの父・利明さんが約 35 年前に銘木業から転職する形で起業しました。

●三輪素麺として販売する「深山の糸」はもちろん、オリジナル商品のお蕎麦「深山そば」も大人気です。コシが強く香りの良い深山そばの固定ファンが多く、全国から発注が舞い込みます。



「民宿あきちゃん」のお蕎麦は「深山そば」を使用しています。

民宿あきちゃん
堂原 370
Tel 0747-62-2712



商品ご紹介
「奥吉野深山の糸」(三輪素麺)

オリジナル商品
最高級「奥吉野深山そば」



尾上公一さん
1972年3月1日大阪で生まれ、父・利市さんが故郷の黒滝村で「尾上製麺所」を起業した際に当時の黒滝東小学校に転入し村で育ちました。大阪の民間会社に就職された後、18年前に黒滝村に戻り家業の製麺所を継ぎました。



●そうめんは寝かせて熟成させることで油分が抜けてグルテンが増えることでコシが強くなり、より上質なものになります。尾上製麺所では二年寝かせた古品素麺「黒滝の糸」の製造販売も行っています。
●オリジナル商品の「にしんそば」が贈答専用の商品として現在人気急上昇中です。
他にも吉野葛を用いた葛うどん、葛そうめんなど、幅広い商品開発をされているのも魅力です。



黒滝村道の駅のすぐ近く「奈良の奥座敷市場」で、尾上製麺所の葛うどんを食べられます。

奈良の奥座敷市場
下市町丹生 5 4 3
Tel 0747-58-0027



商品ご紹介
名水造り「三輪素麺」

オリジナル商品
最高級古品素麺「黒滝の糸」
葛そうめん(本葛)
手延べ「本葛うどん」
快速「にしんそば」

